

2026年5月吉日

報道関係者各位

(事業主) 合同会社帯広開発  
(開発代行) 東電不動産株式会社

「(仮称) 帯広駅南口ホテル再開発プロジェクト」着工のお知らせ  
～ラグジュアリーの快適さとアウトドアの精神を融合～

地域創生ソリューション株式会社(代表取締役社長:佐藤 学)が中心となり、登寿ホールディングス株式会社(代表取締役社長:宮坂 寿文)、中道リース株式会社(代表取締役社長:関 崇博)、北海道電力株式会社(代表取締役社長執行役員:齋藤 晋)、他が共同出資する合同会社帯広開発(開発代行:東電不動産株式会社(代表取締役社長:織井 亮)/アセットマネジメント会社:第一ライフ丸紅リアルエステート株式会社傘下の丸紅アセットマネジメント株式会社(代表取締役社長:横山 禎之))が「(仮称) 帯広駅南口再開発プロジェクト」におけるホテル棟の事業主に決定し、2026年4月28日付にて「(仮称) 帯広駅南口ホテル再開発プロジェクト」に着工致しましたことを、お知らせ致します。

なお、「(仮称) 帯広駅南口再開発プロジェクト」は、ホテル・分譲マンション・商業施設が一体となる再開発事業であり、本ホテルは、再開発事業の中核として、新たなラグジュアリーホテルを建設する予定です。

【ホテル概要】

■事業概要

事業名称:(仮称) 帯広駅南口ホテル再開発プロジェクト

ホテル名称:サウナ&スパリゾート 北海道ホテル帯広駅南

所在地:北海道帯広市西四条南十二丁目3-3番(地番)

敷地面積:6,200.20 m<sup>2</sup>

延床面積:8,974.08 m<sup>2</sup>

階数:鉄骨造、地上10階建て

客室:130室

設計・監理:株式会社久米設計

施工:宮坂建設工業株式会社

開業:2028年春頃(予定)



外観イメージ

## ■ ホテルについて

本ホテルのオペレーションは地元企業である、株式会社勝毎ホールディングス（森のスパリゾート北海道ホテル）がこれまで培ってきた「十勝の愛すべきものをお客様へ」のホスピタリティを基盤に、従来よりも更にワンランク上のグレードを目指し、地域とともに進化する新しい十勝帯広の象徴となるホテルとしての歩みを進めてまいります。

ホテルコンセプトは「伝統から革新へ」。雄大な景観、冷涼で澄んだ空気、肥沃な大地という十勝の気候・地質・風土そのものをデザインとして表現し、木材や石材など地域性を感じさせる素材を取り入れ、国立公園へとつながるアウトドアの世界観を室内空間へと拡張。四季の移ろいを五感で味わえる滞在体験を創出します。

また、近年、国内外で高まる「ウェルネスツーリズム」や「サウナ文化」の潮流を背景に、本ホテルでは十勝特有のモール温泉を導入。植物由来の有機成分を豊富に含む柔らかな湯を堪能できるほか、自然との一体感を追求した本格的なサウナ空間を整備します。国内外の観光客を初め、日々第一線で活躍する経営者やビジネスリーダーの皆様にとって、深いリカバリーと創造性を取り戻す特別な時間を提供します。



1階ラウンジイメージ



レストランイメージ



EVホールイメージ



ツイン客室イメージ



デラックスツイン客室イメージ

【ホテルに関するお問い合わせ先】

東電不動産株式会社ホテル窓口

E-mail : [tdf-info@tdfkk.co.jp](mailto:tdf-info@tdfkk.co.jp)

担当：高橋、尾上